



蒜山高原



## 秋篠宮殿下のおことば

第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山2007」の総合開会式に、全国各地並びに開催地である岡山県の皆様とともに、出席できましたことを大変うれしく思います。

岡山県は、「晴れの国」と呼ばれ、温暖な気候に恵まれるとともに、瀬戸内海や吉備高原をはじめとする豊かな自然にあふれています。また、日本最初の庶民の藩校である閑谷学校が設置されるなど、教育が重んじられてきた地であると伺っております。

このような岡山県において、国民の学習意欲を高め、学習活動への参加を促進する全国生涯学習フェスティバルが多数の参加者を得て開催されますことは誠に意義深いことでもあります。

近年、私たちは以前では考えられないほど多種多様な事柄について、学ぶ機会を得ることができるようになり、さまざまな世代において生涯学習への関心と意欲は非常に高まってきております。そのような中、大会キャッチフレーズである「晴れの国 キラリ☆輝く まなびの輪」の下、県内各地で開催される多くの催しをとおして、多くの人々に学びの輪が広がりますことを期待しております。

終わりに「まなびピア岡山2007」が、皆様の心に残るすばらしい大会となることを祈念し、私のあいさつといたします。

平成19年11月2日